

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第1回上越市防災会議

2 議題（公開）

上越市地域防災計画（修正案）について

3 開催日時

令和4年4月20日（水）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面で開催

4 開催場所

—

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 書面会議に参加した者の氏名（敬称略、順不同）

- ・ 委 員：中川幹太（会長）、比嘉隼人、青木弘市、堀尚紀、西尾利一、田中直哉、有波修、平野秀勝、野口良二、逢坂康之、梅田毅、大竹健一、池田聡、小川時雄、佐藤政広、徳山隆太郎、猪股耐真男、種橋徹、佐藤亜樹男、高橋慶一、桐生康則、三富丈堂、小関健司、山田知治、佐藤勝則、竹内幸一、西條秀子、野口和広、早川義裕、高橋一之、八木智学、笹川正智、池田浩、柳澤祐人、小林元、阿部俊和、市川均、市川重隆

- ・ 事務局：市民安全課

8 委員意見と事務局回答の内容

別紙「防災会議委員からの意見及び計画への反映状況」のとおり

9 問合せ先

防災危機管理部市民安全課防災係

TEL：025-520-5660

E-mail：shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

1 地震災害対策編

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
1	上越地域 消防局	2	1	8	-	<p>2 主な取組 (1)市及び上越地域消防事務組合は、消防力の整備指針に基づき自ら定める計画により、施設及び設備、車両等の資機材、消防職員及び消防団員等の計画的な整備充実を図る。</p> <p>(理由)救急・救助体制の整備の主な取組について、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策として、消防施設・設備など平時より万全な感染症対策を講じるよう要請があったため「施設及び設備」を追記する。</p>	ご意見のとおり修正します。

2 津波災害対策編

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
1	上越地域 消防局	2	1	9	-	<p>2 主な取組 (1)市及び上越地域消防事務組合は、消防力の整備指針に基づき自ら定める計画により、施設及び設備、車両等の資機材、消防職員及び消防団員等の計画的な整備充実を図る。</p> <p>(理由)救急・救助体制の整備の主な取組について、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策として、消防施設・設備など平時より万全な感染症対策を講じるよう要請があったため「施設及び設備」を追記する。</p>	ご意見のとおり修正します。

3 自然災害対策編

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
1	上越地域 消防局	2	2	9	-	<p>2 主な取組 (1)市及び上越地域消防事務組合は、消防力の整備指針に基づき自ら定める計画により、施設及び設備、車両等の資機材、消防職員及び消防団員等の計画的な整備充実を図る。</p> <p>(理由)救急・救助体制の整備の主な取組について、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策として、消防施設・設備など平時より万全な感染症対策を講じるよう要請があったため「施設及び設備」を追記する。また、他の対策編と文言を合わせる。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
2	新潟地方 気象台	2	2	5	28	<p>3 それぞれの役割 (2)市の役割 ③ 避難指示等の発令基準 イ 災害種別ごとの発令基準の設定 (キ) 避難指示等を発令する際には、国や県の専門機関、<u>気象アドバイザー</u>などの専門家の助言等を積極的に活用する。</p> <p>(理由)気象アドバイザーとなっていますが、この用語が気象庁施策の「気象防災アドバイザー」を指すのであれば「気象防災アドバイザー」としてください。</p>	ご意見のとおり修正します。
3	新潟地方 気象台	2	2	13	43	<p>3 それぞれの役割 (3) 県・国の役割 ⑥ 土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当情報)の発表 大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市長村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するため、対象となる市町村(聖籠町を除く)を特定して警戒を呼びかける情報で、新潟県と新潟地方気象台から共同で発表される。市町村内で危険度が高まっている詳細な領域は大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)で確認することができる。 避難が必要とされる警戒レベル4に相当。</p> <p>【修正案】 (前段省略)市町村内で危険度が高まっている詳細な領域は<u>土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)</u>で確認することができる。 避難が必要とされる警戒レベル4に相当。</p> <p>(理由)気象庁では、令和3年3月に、危険度分布に「キキクル」という愛称を定め、気象庁HPIにおいても「土砂キキクル」「浸水キキクル」「洪水キキクル」と表記しています。</p>	ご意見のとおり修正します。
4	新潟地方 気象台	2	3	3	-	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 市町村等版警報・注意報発表基準一覧表の解説 (8) 大雨警報・注意報の土壌雨量指数基準は1km 四方毎に設定しているが、本表には市町村等の域内における基準の最低値を示している。1km 四方毎の基準値については、別添資料 (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kijun/index_shisu.html)を参照のこと。</p> <p>【修正案】 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kijun/index_shisu.html)を参照のこと。</p> <p>(理由)気象庁ホームページのセキュリティ対策として、http は https に変更となりました。以下、同様に(10)(11)におけるURLもhttps に変更願います。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
5	新潟地方 気象台	2	3	3	68	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 ウ 記録的短時間大雨情報 新潟県内で大雨警報発表中に、数年に一度程度しか発生しないような猛烈な短時間の大雨(上越市では1時間雨量100mm)を観測(地上の雨量計による観測)又は解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析)したときに、府県気象情報の一種として発表される。この情報が発表されたときは、土砂災害や低地の浸水、中小河川の増水・氾濫といった災害発生につながるような猛烈な雨が降っている状況であり、実際に災害発生の危険度が高まっている場所について、<u>警報の「危険度分布」</u>で確認する必要がある。</p> <p>【修正案】 大雨警報発表中の<u>二次細分区域において、キキクルの「非常に危険」(うす紫)が出現し、かつ</u>数年に一度程度しか発生しないような猛烈な雨(新潟県では1時間降水量100mm以上)が観測(地上の雨量計による観測)又は解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析)されたときに、<u>気象庁から</u>発表される。この情報が発表されたときは、土砂災害及び、低地の浸水や中小河川の増水・氾濫による災害発生につながるような猛烈な雨が降っている状況であり、実際に災害発生の危険度が高まっている場所を<u>キキクル</u>で確認する必要がある。</p> <p>(理由)令和3年6月より、記録的短時間大雨情報の発表判断に、キキクルの「非常に危険」(うす紫)が出現というものが加わりました。また、発表官署は「気象庁」に変更となりました。</p>	ご意見のとおり修正します。
6	新潟地方 気象台	2	3	3	68	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 エ 竜巻注意情報 積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、<u>雷注意報</u>が発表されている状況下において竜巻等の激しい突風の発生しやすい気象状況になっているときに、<u>一次細分区域単位</u>(上越、中越、下越、佐渡)で発表される。なお、実際に危険度が高まっている場所については竜巻発生確度ナウキャストで確認することができる。また、竜巻の目撃情報が得られた場合には、目撃情報があった地域を示し、その周辺で更なる竜巻等の激しい突風が発生するおそれが非常に高まっている旨を付加した情報が<u>一次細分区域単位</u>(上越、中越、下越、佐渡)で発表される。この情報の有効期間は、発表から概ね1時間である。</p> <p>【修正案】 積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、竜巻等の激しい突風の発生しやすい気象状況になっているときに、<u>天気予報の対象地域と同じ発表単位</u>(上越、中越、下越、佐渡)で<u>気象庁から</u>発表される。なお、実際に危険度が高まっている場所は竜巻発生確度ナウキャストで確認することができる。また、竜巻の目撃情報が得られた場合には、目撃情報があった地域を示し、その周辺で更なる竜巻等の激しい突風が発生するおそれが非常に高まっている旨を付加した情報が<u>天気予報の対象地域と同じ発表単位</u>(上越、中越、下越、佐渡)で発表される。この情報の有効期間は、発表から概ね1時間である。</p> <p>(理由)令和3年2月より、状況によっては竜巻注意情報を発表しその後速やかに雷注意報を発表するという運用に変更されました。また、発表官署は「気象庁」に変更となりました。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
7	新潟地方 気象台	2	3	3	69	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 才 指定河川洪水予報 河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や市民の避難行動の参考となるように、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位又は流量を示して発表する警報及び注意報である。洪水予報の標題(種類)は気象庁ホームページを参照のこと(標題に応じて警戒レベル2～5に相当)</p> <p>【修正案】 (前段省略) <u>関川については、高田河川国道事務所と新潟地方気象台が共同で関川洪水予報を発表し、基準観測点は高田水位観測所である。氾濫注意情報は警戒レベル2に相当、氾濫警戒情報は警戒レベル3に相当、氾濫危険情報は警戒レベル4に相当、氾濫発生情報は警戒レベル5に相当する情報である。</u></p> <p>(理由)上越市に係る「関川洪水予報」の基準観測点、標題と警戒レベル相当の関係を明示しました。</p>	ご意見のとおり修正します。
8	新潟地方 気象台	2	3	3	69	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 カ 大雨警報・洪水警報の危険度分布図等 ・大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報) 大雨による土砂災害発生の危険度の高まりの予測を、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報。2時間先までの雨量分布及び土壌雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、大雨警報(土砂災害)や土砂災害警戒情報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「非常に危険」(うす紫)、「極めて危険」(濃い紫): 避難が必要とされる警戒レベル4に相当。 ・「警戒」(赤): 高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3に相当。 ・「注意」(黄): 避難に備えハザードマップ等により災害リスク等を再確認するなど、自らの避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当。 <p>【修正案】 <u>カ キキクル(大雨警報・洪水警報の危険度分布)</u> <u>・土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)</u></p> <p>大雨による土砂災害発生の危険度の高まりの予測を、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報。2時間先までの雨量分布及び土壌雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、大雨警報(土砂災害)や土砂災害警戒情報等が発表されたときに、<u>危険度が高まっている場所を</u>面的に確認することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「非常に危険」(うす紫): <u>危険な場所から</u>避難が必要とされる警戒レベル4に相当。 ・「警戒」(赤): 高齢者等 <u>は危険な場所からの</u>避難が必要とされる警戒レベル3に相当。 ・「注意」(黄): <u>ハザードマップ等による災害リスクの再確認等、避難に備え</u>自らの避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当。 <p>(理由)気象庁では、令和3年3月に、危険度分布に「キキクル」という愛称を定め、気象庁HPにおいても「土砂キキクル」「浸水キキクル」「洪水キキクル」と表記しています。また、「避難情報に関するガイドライン」(令和3年5月)では、土砂キキクルの「極めて危険」(濃い紫)は警戒レベル4相当情報ではなくなりました。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
9	新潟地方 気象台	2	3	3	69	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 ・大雨警報(浸水害)の危険度分布</p> <p>短時間強雨による浸水害発生危険度の高まりの予測を、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報。1時間先までの表面雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、大雨警報(浸水害)等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができる。</p> <p>【修正案】 ・浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)</p> <p>短時間強雨による浸水害発生危険度の高まりの予測を、地図上で1km四方の領域ごとに5段階に色分けして示す情報。1時間先までの表面雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、大雨警報(浸水害)等が発表されたときに、危険度が高まっている場所を面的に確認することができる。</p> <p>(理由)上に同じです。</p>	ご意見のとおり修正します。
10	新潟地方 気象台	2	3	3	69	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 ・洪水警報の危険度分布情報</p> <p>指定河川洪水予報の発表対象ではない中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水害発生危険度の高まりの予測を、地図上で河川流路を概ね1kmごとに5段階に色分けして示す情報。3時間先までの流域雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができる。</p> <p>・「非常に危険」(うす紫): 避難が必要とされる警戒レベル4に相当。 ・「警戒」(赤): 高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3に相当。 ・「注意」(黄): <u>避難に備えハザードマップ等により災害リスク等を再確認するなど、自らの避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当。</u></p> <p>【修正案】 ・洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)</p> <p>指定河川洪水予報の発表対象ではない中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水害発生危険度の高まりの予測を、地図上で河川流路を概ね1kmごとに5段階に色分けして示す情報。3時間先までの流域雨量指数の予測を用いて常時10分ごとに更新しており、洪水警報等が発表されたときに、危険度が高まっている場所を面的に確認することができる。</p> <p>・「非常に危険」(うす紫): 危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当。 ・「警戒」(赤): 高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当。 ・「注意」(黄): ハザードマップ等による災害リスクの再確認等、避難に備え自らの避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当。</p> <p>(理由)上に同じです。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
11	新潟地方 气象台	2	3	3	69	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 キ 早期注意情報(警報級の可能性) 5日先までの警報級の現象の可能性が[高]、[中]の2段階で発表される。当日から翌日にかけては時間帯を区切って、天気予報の対象地域と同じ発表単位(下越、中越、上越、佐渡)で、2日先から5日先にかけては日単位で、週間天気予報の対象地域と同じ発表単位(新潟県)で発表される。大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1である。</p> <p>(コメント)令和4年8月には、高潮に関しても早期注意情報(警報級の可能性)の発表対象とする予定で、高潮に関して明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1と位置付けられる見込みです。</p>	今後の修正に合わせ更新します。
12	新潟地方 气象台	2	3	3	70	<p>2 業務の内容 (1) 特別警報・警報・注意報及び気象情報 ②気象情報等 ク 流域雨量指数の予測値 水位周知河川及びその他河川の各河川を対象として、上流域での降雨によって、下流の対象地点の洪水危険度がどれだけ高まるかを示した情報。6時間先までの雨量分布の予測(降水短時間予報等)を取り込んで、流域に降った雨が河川に集まり流れ下る量を計算して指数化した「流域雨量指数」について、洪水警報等の基準への到達状況に応じて危険度を色分けし時系列で表示したものを、常時10分ごとに更新している。</p> <p>【修正案】 指定河川洪水予報の発表対象ではない中小河川(水位周知河川及びその他河川)の、上流域での降雨による、下流の対象地点の洪水危険度の高まりの予測を、洪水警報等の基準への到達状況に応じて危険度を色分けした時系列で示す情報。6時間先までの雨量分布の予測(降水短時間予報等)を用いて常時10分ごとに更新している。</p> <p>(理由)気象庁として当該情報の説明文を変更しています。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
13	新潟地方 気象台	2	3	3	-	<p>2 業務の内容 (2) 火災気象通報 ② 火災気象通報の通報基準 通報を行う基準は、当日の気象状態が次のいずれかの条件を満たしたときとする。 ア 実効湿度が65%以下になる見込みのとき イ 平均風速15m/s以上の風が1時間以上続いて吹く見込みのとき(降雨、降雪中は通報しないこともある) ウ 出火危険度5以上になる見込みのとき 注:「出火危険度」とは、その日の最小湿度及び最大風速から計算される指数</p> <p>【修正案】 ② 火災気象通報の実施基準 <u>新潟地方気象台が定めた「乾燥注意報」及び「強風注意報」の基準と同一とする。</u> <u>ただし、実施基準に該当する地域・時間帯で降水(降雪を含む)が予想される場合には、通報を実施しないときがある。</u></p> <p>(理由)令和2年6月1日に、新潟県に対する火災気象通報に関する申し合わせを改正しており、その実施基準に整合させました。</p>	県地域防災計画の修正に 合わせ更新します。
14	新潟地方 気象台	2	3	4	71	<p>1 計画の方針 (2) それぞれの責務 ③ 国及び県の責務 オ 土砂災害緊急情報、警戒情報 (イ) 土砂災害警戒情報 大雨警報(土砂災害)の発表後に、大雨によって土砂災害発生の危険度が更に高まったとき、市長村長の避難指示や住民の自主避難の判断を支援するため、対象となっている市町村(聖籠町を除く)を特定して警戒を呼び掛ける情報で、新潟県と新潟地方気象台から共同で発表される。市町村内で危険度が高まっている詳細な領域は、大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)で確認することができる。避難が必要とされる警戒レベル4に相当。</p> <p>【修正案】 (イ) 土砂災害警戒情報 大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するため、対象となる市町村(聖籠町を除く)を特定して警戒が呼びかけられる情報で、新潟県と新潟地方気象台から共同で発表される。市町村内で危険度が高まっている詳細な領域は土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)で確認することができる。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当。</p> <p>(理由)気象庁として当該情報の説明文を変更しています。</p>	ご意見のとおり修正します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
15	新潟地方 気象台	2	3	9	80	<p>2 避難指示等の発令基準 (2) 土砂災害における高齢者等避難、避難指示等 [警戒レベル3]高齢者等避難の発令基準 次の状況において、避難行動要支援者が避難に要する時間を考慮し、判断する。 ①過去に土砂災害が発生した箇所で、降雨の継続により土砂災害の発生が見込まれるとき。 ②土砂災害警戒情報等が発表され、該当区域を巡視の結果、土砂災害による人的・建物被害の発生が見込まれるとき。 ③降雨の継続による土砂災害発生の危険性が高まっているとき。</p> <p>(コメント)「避難情報に関するガイドライン」(令和3年5月)の[警戒レベル3]高齢者等避難の発令基準設定例(P83)と大きく異なっています。できれば、ガイドラインに準拠した発令基準に検討してください。</p>	<p>発令基準の設定に当たってはご指摘のガイドライン設定例のほか、当市の気候特性や地理的条件、過去の発令例や専門的知見などから十分な検討が必要であると認識していますので、関係機関のご意見をいただきながら設定し、計画への反映については次回の改訂に合わせて修正します。</p>
16	新潟地方 気象台	2	3	9	80	<p>2 避難指示等の発令基準 (2) 土砂災害における 高齢者等避難、避難指示等 [警戒レベル4]避難指示の発令基準 ①土砂災害緊急情報が発表され、人家に影響が及ぶと見込まれるとき。 ②人家周辺で土砂災害の前兆現象が確認され、人的・建物被害の発生が見込まれるとき。(斜面の崩壊、擁壁や道路等にクラック発生等)</p> <p>(コメント)「避難情報に関するガイドライン」(令和3年5月)の[警戒レベル4]避難指示の発令基準設定例(P84)と大きく異なっています。できれば、ガイドラインに準拠した発令基準にするよう検討してください。</p>	<p>発令基準の設定に当たってはご指摘のガイドライン設定例のほか、当市の気候特性や地理的条件、過去の発令例や専門的知見などから十分な検討が必要であると認識していますので、関係機関のご意見をいただきながら設定し、計画への反映については次回の改訂に合わせて修正します。</p>
17	新潟地方 気象台	4	2	3	140	<p>1 噴火警報・予報及び情報の種類 (3) 噴火警戒レベル ②噴火警戒レベルが運用されている火山(新潟焼山等) レベル(キーワード) レベル4(避難準備) 【修正案】レベル(キーワード) レベル4(高齢者等避難)</p> <p>(理由)災対法に整合させるよう令和3年12月に噴火警戒レベル4のキーワードを「高齢者等避難」に変更しました。③新潟焼山の噴火警戒レベル表 も同様に修正願います。</p>	<p>県地域防災計画の修正に合わせて更新します。</p>

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

No.	機関名	部	章	節	新旧ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
18	新潟地方 気象台	4	2	3	141	<p>1 噴火警報・予報及び情報の種類 ③ 新潟焼山の噴火警戒レベル表 レベル4 住民等の行動及び登山者・入山者などへの対応 警戒が必要な居住地域での避難準備、避難行動要支援者の避難等が必要。 【修正案】警戒が必要な居住地域での高年齢者の要配慮者の避難、住民の避難の準備等が必要</p> <p>レベル3 住民等の行動及び登山者・入山者などへの対応 登山禁止・入山規制等危険な地域への立入規制等。住民は通常の生活。状況に応じて避難行動要支援者の避難準備。 【修正案】登山禁止・入山規制等危険な地域への立入規制等。住民は通常の生活。状況に応じて高年齢者の要配慮者の避難の準備等。</p> <p>レベル1 住民等の行動及び登山者・入山者などへの対応 状況に応じて火口内への立入規制等 【修正案】状況に応じて想定火口域内への立入規制等。住民は通常の生活。</p>	県地域防災計画の修正に 合わせ更新します。
19	新潟地方 気象台	4	2	3	142	<p>1 噴火警報・予報及び情報の種類 ③ 新潟焼山の噴火警戒レベル表 レベル1 想定される現象など ●火山活動は静穏、状況により山頂火口内及び一部火口外に影響する程度の噴出の可能性あり 【修正案】●状況により、噴気活動や地震活動に若干の高まりが認められる※。 ●火山活動は静穏</p> <p>レベル2 想定される現象など 1974年：水蒸気噴火が発生し、噴石が火口から約2km以内に飛散 【修正案】水蒸気噴火が発生し、大きな噴石が火口から約2km以内に飛散 注1) ここでいう「噴石」とは 【修正案】ここでいう「大きな噴石」とは (理由)新潟焼山の噴火警戒レベルR3年2月1日版より抜粋</p>	県地域防災計画の修正に 合わせ更新します。

4 一般災害対策編

No.	機関名	部	章	節	新旧ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
1	高田河川 国道事務所	7	2	2	32	<p>2 高田河川国道事務所、県、市の役割 (1) 道路点検及び対策の実施 「特に河川や海岸沿い等の道路においては、越波や水害による道路陥没事故の恐れが高いためパトロールや点検頻度を高め、対策を実施する。」と県計画を踏まえた修正・追記となっていますが、高田河川国道事務所としては、点検要領等に示す頻度にて点検等を実施しており、「河川や海岸沿い等の道路」にて点検頻度等を高めることは行っていません。</p>	ご意見をふまえ、「河川や海岸沿い等の道路においては、(中略)恐れが高いため、点検要領等に示す頻度にて点検等を行い、対策を実施する。」に変更します。

防災会議委員からの意見及び計画への反映状況

5 原子力災害対策編 意見なし

6 共通

No.	機関名	部	章	節	新旧 ページ	ご意見等	計画への反映 (対応方針)
1	上越医師会					避難所において、換気や空調の設備などを用意しておくことが望ましい。	計画(案)には「新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ、避難所における避難者の過密抑制など感染症対策の観点を取り入れた防災対策を推進する」と明記されていることから素案のままとしますが、ご意見として賜ります。 なお、市の新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営マニュアルでは、換気の方法(風が通るように2方向の窓を開ける、窓が一つしかない場合はドアを開ける、換気扇がある場合は併用する)について明記しています。